

2022 年 12 月発行 VOL.117

なぴあ

公益財団法人長崎県国際交流協会 広報誌



日本文化体験教室「着物を着て出島散歩！～茶道体験&長崎検番踊り見学～」を開催しました！

11月19日（土）、国指定史跡 出島にて、日本文化体験教室「着物を着て出島散歩！～茶道体験&長崎検番踊り見学～」を開催しました。イベントには、中国、タイ、ベトナム、ウクライナ出身の留学生11名が参加しました。参加者は、思い思いに選んだ着物に着替え、出島散策を楽しみました。長崎検番の踊り見学では、和楽器の演奏も体験しました！茶道体験では、和菓子をいただいたあと、お抹茶を自分で点てました。お茶室には、刀を持って入らないことやお菓子を食べる時の懐紙の使い方、お抹茶をいただく前に甘いお菓子を食べ終えることなどを学びました。慣れない茶道の作法に少し手こずりながらも、初めての体験を楽しんでいました。海外との歴史が深い出島で、伝統的な日本文化を体験し、日本への興味・関心をさらに深めた一日となりました。

（公財）長崎県国際交流協会

〒850-8062 長崎県長崎市出島町2番11号

TEL 095-823-3931/095-823-3929

FAX 095-822-1551/E メール nia@nia.or.jp



協会公式 HP



Facebook



第14回～語り合おう in Nagasaki～外国人による日本語弁論大会を開催しました！

10月16日(日)、「第14回～語り合おう in Nagasaki～外国人による日本語弁論大会」を国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館で開催しました。大会には、5ヵ国10名の長崎県在住外国人が出演しました。アルバイトなどで接する身近な日本人との関わりの中で感じたことや日本と母国との文化の違いなど、日本語で堂々としたスピーチを披露しました。今回は、最優秀賞を受賞した李^{りしんか}振華さんのスピーチを掲載いたします。



長崎県国際交流協会のHPでは、入賞者5名のスピーチ動画を公開しています！当日、ご来場いただけなかった方は、ぜひご覧ください！



最優秀賞「コンビニでの小さな国際交流」 李^{りしんか}振華さん（中国出身／長崎大学留学生教育・支援センター）

みなさんはよくコンビニを利用しますか。もしよく行くなら、コンビニの店員に外国人が多いと気づきませんか。近年、日本のコンビニで外国人の店員を目にすることが当たり前のことになってきたと言えます。私も1ヵ月前からコンビニでアルバイトを始めました。これから、いくつかのエピソードを聞いていただきたいと思います。

日本に来る前に、「留学生が日本でアルバイトするならコンビニが一番よい」と教わったことがあります。コンビニであれば、留学生にとって最も難しい問題ともいえる「言語の壁」も「いらっしやいませ」「レジ袋はいりますか」「またお越しくださいませ」といった決まった言葉に限られるので、きっと楽だろうと勝手に想像しました。そして、軽い気持ちで応募し、面接を受け、一週間後レジに立つことになりました。最初は、レジ打ちや商品の出し方などわからなかったのですが、日本人の店長さんや先輩に丁寧に指導していただいたので、なんとかできるようになりました。しかし、これから予想もつかない困難が待っていることを私は知らなかったのです。

ある日、40歳ぐらいの少し強面の男性がタバコを買いに来ました。その男性は私の「いらっしやいませ」の声を待たずに、「メビウスの8ミリのロング」とぶっくらぼうに言いました。なんとなくそれはタバコの名前だろうと推測しましたが、日本のタバコの銘柄には私の苦手なカタカナが多く、この時の私はまだそれを覚えきれていませんでした。そこで、「申し訳ございません、番号を教えてくださいませんか」と尋ねたら、「チッ、そんな、わかってんやろう！番号なんて見えねえよ！」と怒られました。

そのような出来事のほか、電子レンジで温める時間が長すぎて、弁当箱が変形して爆発しそうになったり、方言が入っている注文や要求がよく聞き取れなかったり、渡された一万円札を千円札に見間違えたりして、失敗の連続でした。「僕なんて、やめたほうがいいかな」とも考えたこともありました。

しかし、そんな落ち込んでいる中で、日本人のお客さんから励ましの言葉をいただくこともありました。例えば、お会計が終わった時、「李くん、頑張ってるね！」と親切な男性が言うてくれました。私は、一瞬感動しました。なぜかという、外国人のスタッフなら、名札に書いてある苗字は日本人の苗字と違うからです。あまり気づかれない部分にもかかわらず、まさかそこまで気を遣って励ましていただけたとは思いませんでした。そして、「“お橋（おはし）”ではなく“お箸（おほし）”ですよ」とにこにこ笑いながら、日本語のアクセントを直してくださったお客さんもあり、聞き取りやすいようにわざわざ話すスピードをゆっくりにくださったおばあさんもありました。そのような方々のおかげで、心が暖かくなり、仕事に対するモチベーションも湧いてきました。

このような経験を通して考えたことは、私から見た日本での国際交流は大規模な国際会議に参加するというような特別なものではなく、身近に存在するものだということです。コンビニでいつも起こる、お客さんとスタッフの間に、一見ごく普通のやり取りですが、外国人のスタッフにとって、常に国境を越えてコミュニケーションを取り、行動していると思います。そして、一方的にサービスを提供するのではなく、お互いに気を遣うことで繋がっていることも小さな国際交流なのではないでしょうか？この貴重な経験を大切に、これからも頑張っていきたいと思います。

（原文のまま）

第24回ながさき国際協力・交流フェスティバルを開催しました！

11月3日（木・祝）、メルカつまち（長崎市築町）にて、3年ぶりに対面でながさき国際協力・交流フェスティバルを開催しました！当日は、約1,000名の方にご来場いただき、県内の国際協力・交流団体の活動展示や販売・体験ブース、ステージパフォーマンスなどを通して、会場は大変盛り上がりました♪フェスティバルにご参加及びご協力いただいた皆さま、ありがとうございました！



開発途上国のアクセサリ等の販売



インドネシアのハラル食品等の販売



会場の様子



着物を着て茶道体験



アオザイの着付け体験と
ベトナムコーヒーの販売



JET 青年による
ドットペインティング体験



インドネシア・北マルク州発祥の「ポチョポチョダンス」。このダンスの歌が「ポチョポチョ」という民謡であることから、ポチョポチョダンスと呼ばれています。長崎インドネシアコミュニティの技能実習生の皆さんが披露してくれました！



箏・尺八・ソプラノのアンサンブル演奏

インドネシア・西ジャワ州・スダ族の伝統的な踊り、ジャイポン舞踏「モジャン・プリアンガン」。ジャイポン舞踏は、結婚式や市民のお祭り、観光客のために披露されることが多いそうです。「モジャン・プリアンガン」は未婚の少女を表すジャイポン舞踏の一つ。



JICA 海外協力隊による
音楽演奏と赴任地での活動のお話

世界でキラリ★ JICA 海外協力隊



السلام عليكم!

イッサラーム アレイコム！（こんにちは！）

田中 葵（たなか あおい）さん

【2021年7次隊 エジプト 障害児・者支援】

世界中で活躍する JICA 海外協力隊。2021 年 9 月から、エジプトで障害児・者支援隊員として活動した田中さんにお話を聞きました！アラビア語は右から左に読むんですよ！



エジプト・アラブ共和国は、中東および北アフリカに位置する共和制国家。首都はカイロ。人口はアラブ諸国で最も多く、2020 年 2 月に 1 億人を超え、とても人口密度が高い国。同国地域には数千年前の古代都市の痕跡や幾多もの史跡がナイル川に沿う形で点在している。



障害児・者支援隊員として、エジプトで活動しました。1 度目の派遣はエジプトの南に位置するアスワンという地域の幼稚園で、職員に対する障害児に向けた指導方法を教える活動が目的でしたが、赴任後 2 週間ほどでコロナ禍により一時待避となりました。帰国後は SNS（Facebook、YouTube）を利用しながら、リモートでアスワンに向けての活動を行いました。

その後、再赴任となり 2 度目はエジプトの北側（地中海沿い）に位置するアレキサンドリアで、NGO の障害児が通う施設での活動を行いました。エジプトの教育の中には音楽・美術・体育が無く、子どもたちに音楽を使った支援を教えて欲しいとの要望から、子どもたちや先生に向けて日本の手遊び等を実施しました。日本の保育園でよく歌われている手遊びをアラビア語へ翻訳し、教材を使って毎日、子どもたちや先生と一緒に歌って踊りました。元々エジプトの人々は音楽が好きでノリが良く、子どもたちも先生も楽しみながら取り組んでくれました♪日本語からアラビア語への翻訳が難しく、宗教的な観点から「ぶた」という単語を使わないようにしたり、エジプト人も知っている動物へ変更したりと、日本語の歌詞をそのまま翻訳するのではなく、エジプトの文化や暮らしに合わせた歌詞になるように工夫しました。翻訳をしながら、日本の伝統的な手遊びの素晴らしさを再確認すると共に、エジプトの事を知る良い機会になりました。

エジプト人はいつも陽気で優しく、困ったことがあるとすぐに手助けしてくれます。気候も晴れの日が多く、国全体がとても明るい印象を受けました。意外にも野菜や果物の種類が多く、花屋も充実してるんですよ！エジプトはピラミッドなど遺跡が有名ですが、食も人々も充実している国なので、ぜひ一度は訪れてみて下さい！



パーとパーで蝶々だよ～♪



マスク啓発も兼ねてコンコンくしゃんの歌



隊員と協力して日本の祭り体験

日本語ボランティア養成講座の参加者を募集します！

長崎県及び長崎県国際交流協会では、多様なライフスタイルを持つ外国人住民の皆さんが、日本語を学びやすい環境を作るため、地域日本語教室の設置に取り組んでいます。

この講座は、日本語を通じて地域の外国人と日本人が交流することを目的としています。日本語を使いながら、その場に参加する人同士が交流し学びあう関係づくりができるよう、交流するにあたって大切にしたい視点や外国人住民を取り巻く現状、「やさしい日本語」等について様々な角度から学びます。第1回～第3回までは Zoom でのオンライン形式で行い、第4回と第5回は、5つの市町で地域に住む外国人の方と実際に日本語で話しながら交流します。

講座の申し込みは、下の Google フォームより受け付けております。皆さまのご応募をお待ちしています！

【受講対象者】

- ☐ 長崎県内に居住または通勤・通学している方
- ☐ 全5回の講座を受講できる方。ただし、第4回・第5回は、同じ市町の会場で講座を受講すること。

【申込締切】2023年1月6日（金）まで

【問合先】長崎県国際交流協会 担当：吉用（よしもち） TEL：095-823-3931 / E-mail：nia@nia.or.jp

【養成講座の日程】

回	日にち	時間	場所	内容	申込方法
第1回	1/14(土)	13:00～16:00	オンライン (Zoom)	文化や多文化共生とは ～長崎での取組を考える～	全5回の講座のお申し込みは、第4回・第5回で参加する市町別の Google フォームで受け付けています。
第2回	1/22(日)	13:00～16:00	オンライン (Zoom)	身近な地域の外国人を知る	
第3回	1/29(日)	13:00～16:00	オンライン (Zoom)	コミュニケーションの工夫 やさしい日本語で話すこと	

<島原市>定員 20 名

第4回	2/11(土)	10:00～12:00	森岳公民館	日本語で外国人住民と話す交流会	
第5回	2/25(土)	10:00～12:00	森岳公民館	日本語で外国人住民と話す交流会	

<大村市>定員 20 名

第4回	2/19(日)	13:00～15:00	プラットおおむら 大会議室	日本語で外国人住民と話す交流会	
第5回	3/11(土)	13:00～15:00	ミライ on 図書館	日本語で外国人住民と話す交流会	

<南島原市>定員 20 名

第4回	2/6(月)	19:30～21:30	ありえコレジヨホール 2階大会議室	日本語で外国人住民と話す交流会	
第5回	3/13(月)	19:30～21:30	ありえコレジヨホール 2階大会議室	日本語で外国人住民と話す交流会	

<長与町>定員 20 名

第4回	2/11(土)	13:30～15:30	長与町公民館 小会議室	日本語で外国人住民と話す交流会	
第5回	3/4(土)	13:30～15:30	長与町公民館 小会議室	日本語で外国人住民と話す交流会	

<新上五島町>定員 20 名

第4回	2/5(日)	13:30～15:30	小奈良尾公民館	日本語で外国人住民と話す交流会	
第5回	3/5(日)	13:30～15:30	奈良尾公民館	日本語で外国人住民と話す交流会	

協会からのお知らせ

🍁 カレンダー市2023 ～あなたもできる国際協力～

カレンダー市では、企業等から寄付していただいたカレンダー・手帳を100円から販売しています。収益金は、フィリピンの国際NGO団体「Development Action for Women Network」「Childhope Philippines Foundation」に寄付させていただきます。今年は、部員手作りのランプシェード（各300円）の販売も行います！

- 日時：2023年1月21日（土）10：00～17：00
- 場所：長崎大学総合体育館2階（長崎市文教町1-14）
- 問合先：【主催】長崎大学 学生国際NGO BOAT

E-mail：boat.kannbu@gmail.com

【共催】（公財）長崎県国際交流協会

TEL：095-823-3931

入場は無料です。
皆さまのご来場を
お待ちしております！



昨年度のカレンダー市の様子

- 個人でのカレンダーの寄付は受け付けていません。
- お渡し用の袋は有料です。マイバッグのご持参をおすすめいたします。
- 当日は、マスク着用の上、公共交通機関でお越しください。

🍁 外国人のための専門家による相談会

長崎県に住む外国人を対象に、在留資格、法律、仕事のことなどの専門家による相談会を行っています。毎月、第4土曜日に開催しますが、月によって異なりますので、日程については当協会のホームページ又はFacebookをご確認ください。在留資格等でお困りの外国人の方がいらっしゃいましたら、ぜひ専門家による相談会についてお知らせください。

- 場所：長崎県外国人相談窓口
（長崎市出島町2-11 出島交流会館1階）
- 相談料：無料
- 電話番号：095-820-3377
- 対応言語：英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、タイ語、インドネシア語、タガログ語など、多言語に対応します。
- 相談は予約制ですが、当日、電話または直接お越しいただいても対応いたします。



🍁 ながさき異文化ちゃんぽんフェスタ

いろいろな国の文化を気軽に楽しく体験したり、国際交流をするイベントを行います。長崎市内で活動する国際交流団体や学生が、民族音楽や踊りを披露するステージイベントと、団体の活動紹介や楽器の演奏体験などいろいろな国の文化を体験できるブースがあります。入場無料で、当日はスタンプラリーもあります。景品もご用意していますので、ぜひ参加してみてください！皆様のご来場をお待ちしています！

※当日「ちゃんぽん」は出ません。

- 日時：2023年1月14日（土）
12：30～16：00
- 場所：長崎ブリックホール3階
（国際会議場・ラウンジ・会議室）
（長崎市茂里町2番38号）
- 主催・問合先：長崎市役所 国際課
TEL：095-829-1113



外国人支援事業を応援して下さる賛助会員を募集しています！

賛助会員として長崎県の在住外国人を応援しています！

安達株式会社 扇精光ホールディングス株式会社
ヤナセ産業株式会社 FROM ながさき協同組合
長崎県青果移出商業協同組合

年会費 個人会員：3,000円

法人会員：10,000円

※詳しくは、長崎県国際交流協会までお問合せください。